

かぼちゃ栽培だより

令和7年7月2日

第4号

株に着果負担がかかり、草勢が低下しやすい時期です。適宜追肥等を行い、草勢維持に努めていきましょう。

1. うどんこ病防除

農薬名	適用病害	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	RACコード
ベルコート水和剤	うどんこ病	1,000 倍	7 日前まで	4 回以内	M7
トリフミン水和剤		5,000 倍	前日まで	5 回以内	3

※果実が着果・肥大して、草勢が低下しやすいこれからの時期に発生が多い。
つる先に追肥できるスペースがあれば、速効性肥料を追肥する。

2. 果実マット敷き

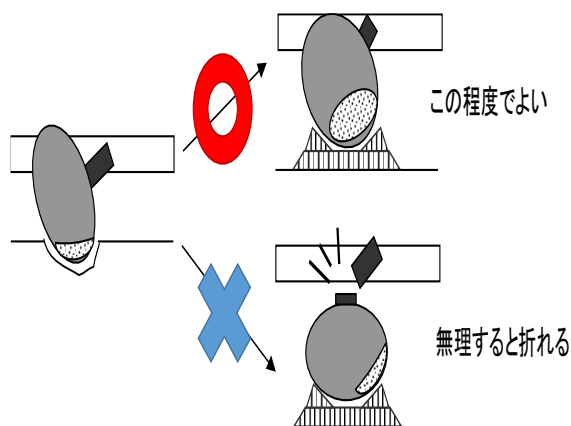
～果実表面の毛がなくなり、果実が肥大して黒味を帯びてきてから～

→早すぎると、果実が傷み、
着果が悪くなります。

【開花後20日頃からが目安】

※無理ない範囲で、果実の色の薄い部分に光が回るようにマットにさせる。

※疫病対策としても重要な作業！

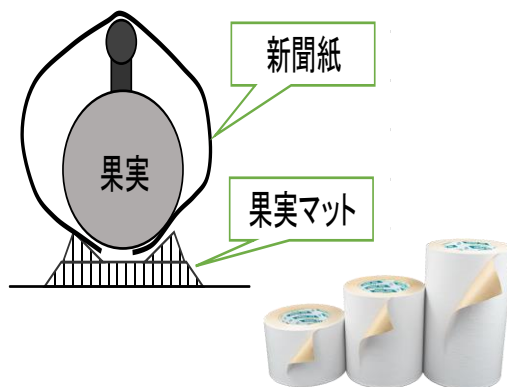


3. 日焼け果対策

○新聞紙

果実マットを敷いた後に、新聞紙で果実を被覆し、果実マットと果実の間に新聞紙を挟み込み固定する。

○かぼちゃまもるテープ、ガムテープを果実に直接貼ってもよい。



熱中症に要注意！水分補給をしっかりと行いましょう！

JA さがえ西村山 営農指導課(86-8184)